

[XAMPP版] 監視モニター

レイアウト作成

- 1 グループレイアウト作成
- 2 ホストレイアウト作成
- 3 監視ホスト追加
- 4 レイアウト取り換え
- 5 監視モニターで確認
- 6 Localhostをエージェント監視へ変更
- 7 監視モニターで確認

レイアウト作成

1 グループレイアウト作成

1.1 グループ名、グループ数

php ▽ グループレイアウト作成 その1 ▽

☆新たに作成するレイアウト名称（半角英数8文字以内）およびグループの数を入力し「実行」をクリック
現存するレイアウト名称との重複は不可

レイアウト名称	グループ数
graph	1

実行

[監視モニターへ戻る](#)

- ①メニュー「グループレイアウト作成」選択
- ②レイアウト名称に半角英数の名称を入力
- ③グループ数に作成するグループ数入力
- ④「実行」ボタンクリック

レイアウト作成

1 グループレイアウト作成

1.2 ホスト数、段数

php

▽ グループレイアウト作成 その2 ▽

☆グループ名：日本語も可能です
☆配置順序：グループを上から縦に配置する、上からの連続番号です
☆1段のホスト数：グループ内のホストを横に展開する数で、標準では8です
☆段数：1グループのホスト数が多いとき下の段に配置します
例：5段で1行のホスト数が8の場合、1グループホスト数は40ホストになります

レイアウト名称: graph グループ数: 1

グループ名	配置順序	1段のホスト数	段数
グラフ	1	3	1

実行

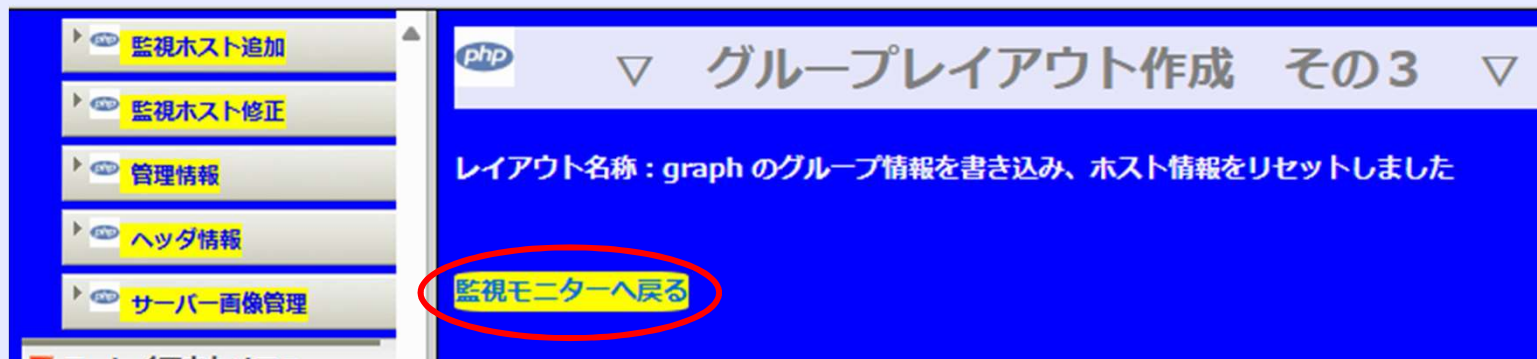
監視モニターへ戻る

- ①グループ名にグループ表示名入力
- ②一段のホスト数(横展開ホスト数)を数値で入力
- ③②を何段作るか段数を数値で入力
入力例は、グラフグループに1段3つのホスト
- ④「実行」ボタンクリック

レイアウト作成

1 グループレイアウト作成

1.3 モニターで戻る

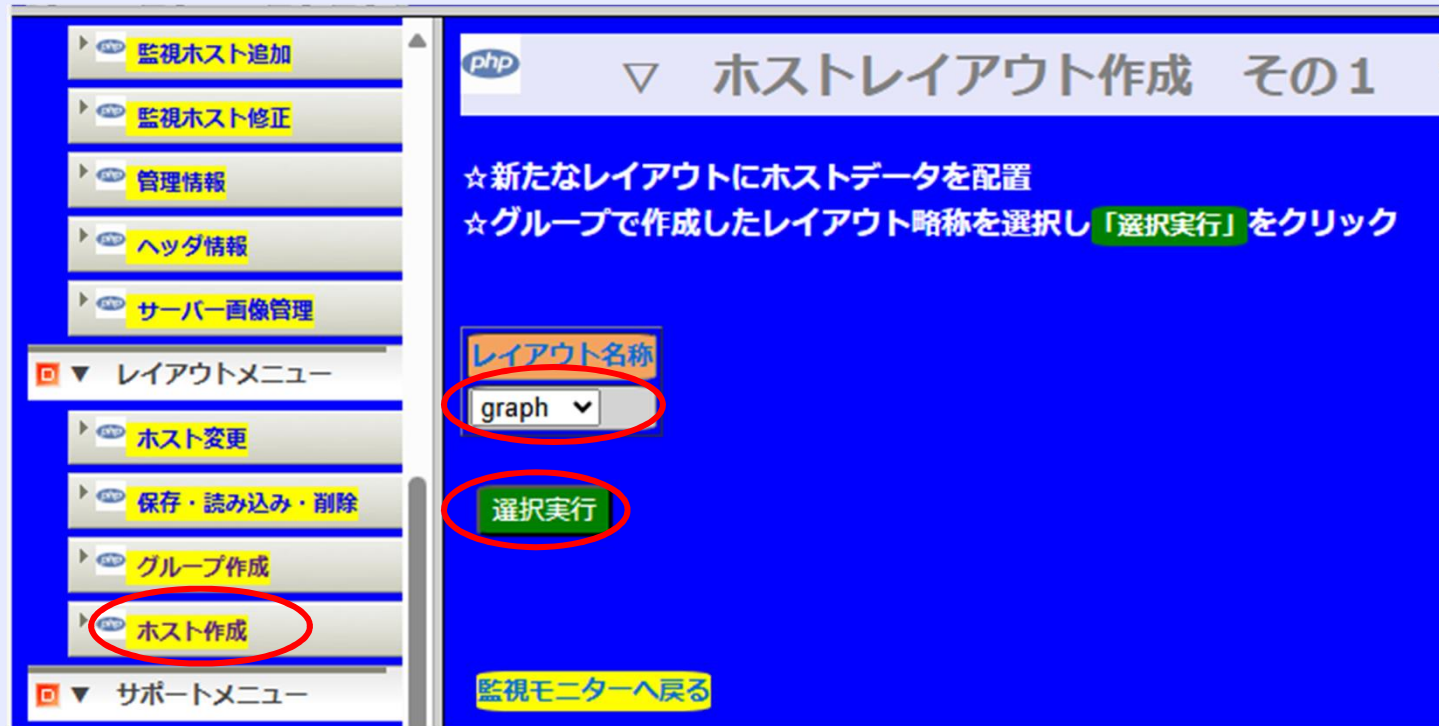


- ①グループレイアウトを作成したので
「監視モニターへ戻る」をクリックします

レイアウト作成

2 ホストレイアウト作成

2.1 レイアウト名選択

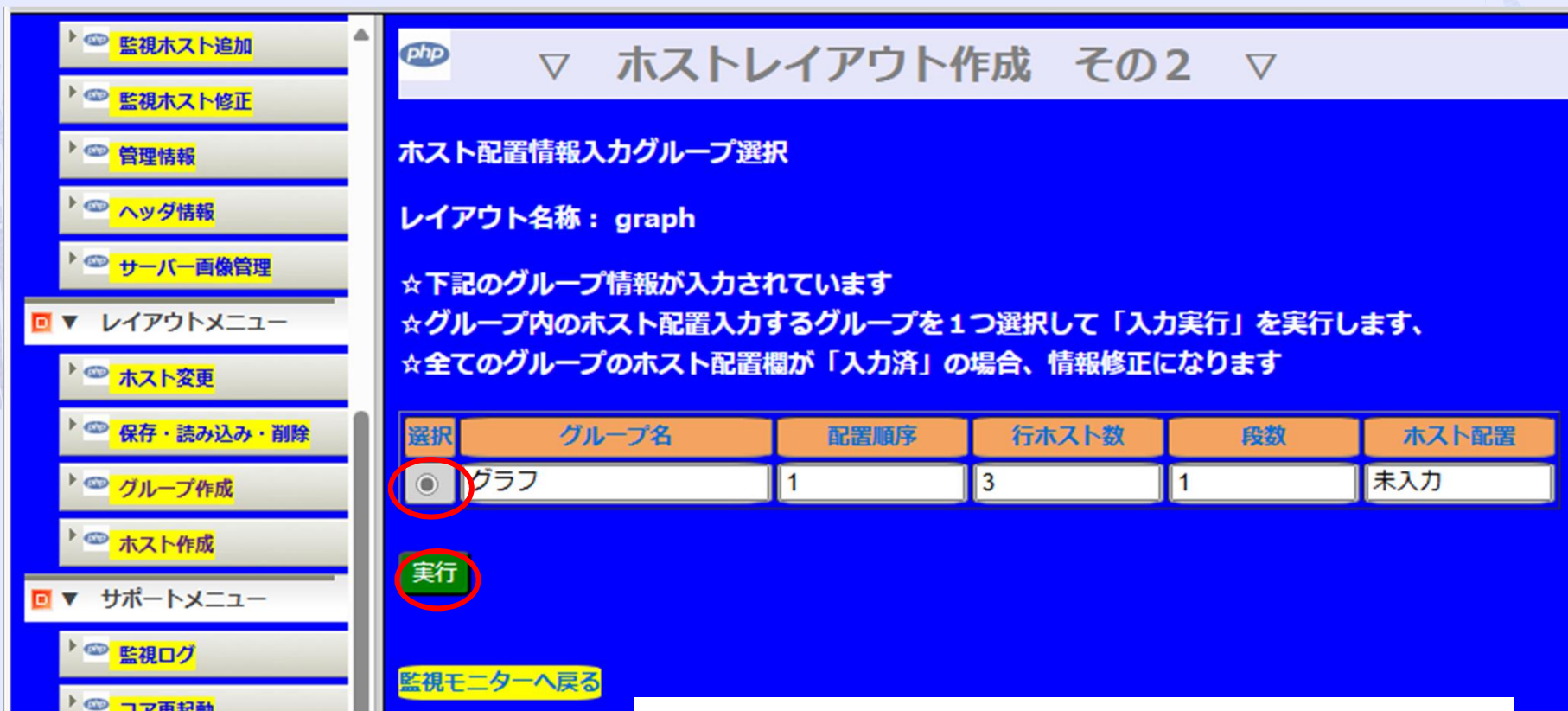


- ①メニュー「ホストレイアウト作成」選択
- ②レイアウト名称で作成する名称を選択
- ③「選択実行」ボタンクリック

レイアウト作成

2 ホストレイアウト作成

2.2 グループ選択



php ▽ ホストレイアウト作成 その2 ▽

ホスト配置情報入力グループ選択

レイアウト名称 : graph

☆下記のグループ情報が入力されています
☆グループ内のホスト配置入力するグループを1つ選択して「入力実行」を実行します、
☆全てのグループのホスト配置欄が「入力済」の場合、情報修正になります

選択	グループ名	配置順序	行ホスト数	段数	ホスト配置
<input checked="" type="radio"/>	グラフ	1	3	1	未入力

実行

監視モニターへ戻る

- ①作成するグループ段の左端の選択をクリック
例はグループ1段のみである
- ②「実行」ボタンクリック

レイアウト作成

2 ホストレイアウト作成

2.3 ホスト名入力

php ▽ ホストレイアウト作成 その3 ▽

ホスト配置情報入力

☆各々のホスト名下欄にIPアドレスまたは名前解決できるホスト名を入力する
入力の無い場合は空欄でレイアウトします

グループ名 : グラフ

ホスト名	ホスト名	ホスト名
127.0.0.1	192.168.1.155	192.168.1.139

実行

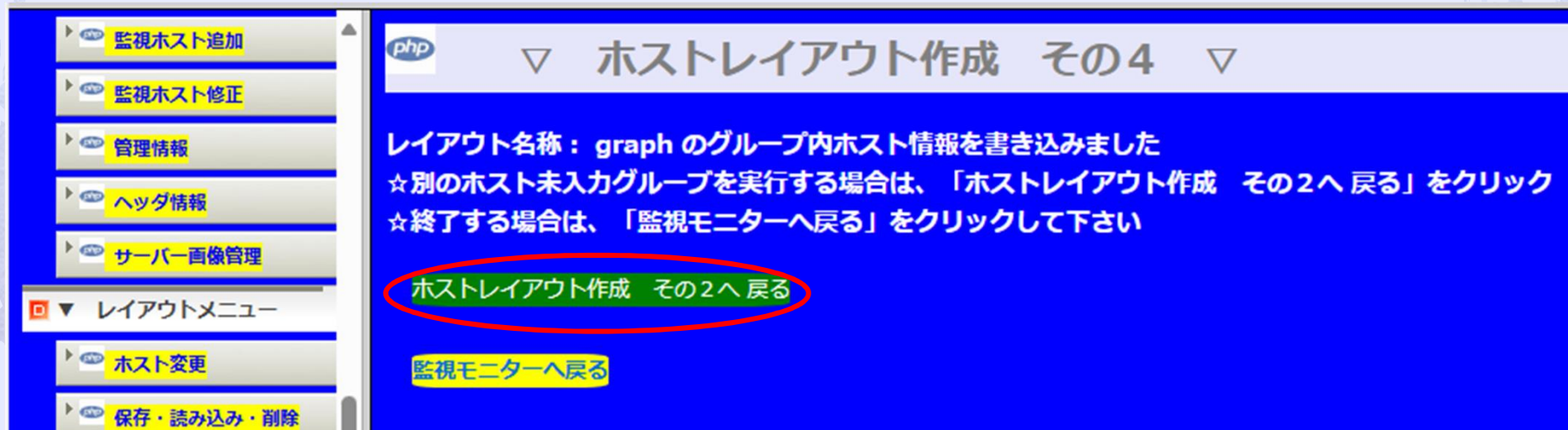
監視モニターへ戻る

- ①ホスト名の下段に関しホストのIPアドレスまたはDNSホスト名を入力
例はLAN内のプライベートIPアドレス、入力を省略すると空になる
- ④「実行」ボタンクリック

レイアウト作成

2 ホストレイアウト作成

2.4 確認のため戻る



①1段作成したので、確認のため「ホストレイアウト作成 その2へ戻る」をクリック

レイアウト作成

2 ホストレイアウト作成

2.5 確認後モニターへ戻る

php ▽ ホストレイアウト作成 その2 ▽

ホスト配置情報入力グループ選択

レイアウト名称: graph

☆下記のグループ情報が入力されています
☆グループ内のホスト配置入力するグループを1つ選択して「入力実行」を実行します、
☆全てのグループのホスト配置欄が「入力済」の場合、情報修正になります

選択	グループ名	配置順序	行ホスト数	段数	ホスト配置
<input type="radio"/>	グラフ	1	3	1	入力済

実行

監視モニターへ戻る

- ①1段作成完了した、ホスト配置欄の入力済を確認
- ②「監視モニターへ戻る」をクリック

レイアウト作成

3 監視ホスト追加

3.1 Windowsホスト

①ホスト名、表示名、OS種類、監視動作、コミュニティを入力、その他は別途追加修正
②「ホスト作成」ボタンをクリック

ホスト名、表示名は入力必須、その他必要項目を入力、選択して「ホスト作成」をクリック

☆各項目の入力文字列間に空白を入れないこと（例：[abc def]はNG, [abcdef]または[abc_def]はOK）
☆[監視他サイトホスト名]は他サイトのAgent監視先実ホスト名を指定する
☆死活動作の[snmp通知なし]はイベントログなし、メールなし
☆死活動作の[Ncat監視]は、TcpPort間で監視するポート群の先頭のポートで行う。指定しない場合はPort22とする

ホスト名: 192.168.1.155 モニター画像: 一般Server
表示名: WindowsServer メール: メール非送信 イベントログ: ログ出力
OS種類: Windows 死活動作: SNMP監視 コミュニティ名: public
監視他サイトホスト名: 他監視サイトのホスト名

CPU警告: 80:90 メモリ警告: 80:90 ディスク警告: 80:90

☆TCPポート側 ポート番号; (セミコロン) 区切
UNIX系監視対象ホストをプライベートMIB方式で行うには先頭に「&」を付与 例 &80;443
監視対象ホストをNCAT方式で行うにはポートを1つ入力する

☆監視プロセス側 プロセス名; (セミコロン) 区切
UNIX系監視対象ホストをプライベートMIB方式で行うには先頭に「&」を付与 例 &sshd;httpd

TCPチェックポート: 80
監視プロセス: httpd

ホスト作成

レイアウト作成

3 監視ホスト追加

3.2 Linuxホスト

表示メニュー

監視モニター

イベントログ

イベントメモ

SNMP監視結果

リソースグラフ

プロットグラフ

設定メニュー

監視ホスト追加

監視ホスト修正

管理情報

ヘッダ情報

サーバー画像管理

レイアウトメニュー

ホスト変更

保存・読み込み・削除

プロットログ

ログ削除

マニュアル

ユーザー管理

php

新規監視対象ホスト作成

登録済ホスト画像

一般Server

ホスト名、表示名は入力必須、その他必要項目を入力、選択して「ホスト作成」をクリック

☆各項目の入力文字列間に空白を入れないこと（例：[abc def]はNG、[abcdef]または[abc_def]はOK）

☆[監視他サイトホスト名]は他サイトのAgent監視先実ホスト名を指定する

☆死活動作の[snmp通知なし]はイベントログなし、メールなし

☆死活動作の[Ncat監視]は、TcpPort欄で監視するポート群の先頭のポートで行う、指定ない場合はPort22とする

☆イベントログの[snmpログ抑止]は、snmpエラー連続出力を止める

☆同名のホストが存在する場合は、自動的に削除してから新規作成される

ホスト名: 192.168.1.139

モニター画像: 一般Server

表示名: MailServer

メール: メール非送信

イベントログ: ログ出力

OS種類: Unix/Linux

死活動作: SNMP監視

コミュニティ名: public

監視他サイトホスト名: 他監視サイトのホスト名

TCPチェックポート: 25,587

監視プロセス: apache:sendmailの様にセミコロンで区切る、exe拡張子不要

ホスト作成

レイアウト作成

4 レイアウト取り換え

4.1 作成したレイアウトを現用へ

The screenshot displays a web interface for managing layouts. On the left, there are three vertical menus: '表示メニュー' (Display Menu) with items like '監視モニター', 'イベントログ', 'イベントメモ', 'SNMP監視結果', 'リソースグラフ', and 'プロットグラフ'; '設定メニュー' (Setting Menu); and 'レイアウトメニュー' (Layout Menu) with items 'ホスト変更' and '保存・読み込み・削除'. The '保存・読み込み・削除' item is circled in red. The main area is titled 'レイアウト保存、読み込み、削除' and contains instructions: '☆現用を保存する場合は、「○」で選択し、保存先に8文字以内の英数を入力の上、「現用を保存先へ保存」を実行', '☆保存レイアウトを現用で使用する場合は、「○」で選択の上、「レイアウトを現用へ読み込」を実行', and '☆保存レイアウトを削除する場合は、「○」で選択の上、「レイアウトを削除」を実行'. Below the text is a table with columns 'レイアウト名' (Layout Name), '保存・読み込先' (Save/Load Destination), and '実行ボタン' (Action Button). The table has two rows: '現用' (Current) and 'graph'. The 'graph' row has '現用' in the second column. The 'レイアウトを現用へ読み込' button in the 'graph' row is circled in red.

レイアウト名	保存・読み込先	実行ボタン
現用		現用を保存先へ保存
graph	現用	レイアウトを現用へ読み込

- ①作成したgraphグループを本番へ反映するため、graphを選択
- ②「レイアウトを現用へ読み込」ボタンをクリック

レイアウト作成

5 監視モニターで確認

5.1 現用レイアウトで確認

The screenshot shows a monitoring system interface. On the left is a sidebar menu with the following sections:

- アラート表示** (Alert Display): Includes a button for **メールサーバ有効** (Mail Server Enabled).
- 表示メニュー** (Display Menu): Includes buttons for **監視モニター** (Monitoring Monitor), **イベントログ** (Event Log), **イベントメモ** (Event Memo), **SNMP監視結果** (SNMP Monitoring Result), **リソースグラフ** (Resource Graph), and **プロットグラフ** (Plot Graph).
- 設定メニュー** (Setting Menu): Includes buttons for **監視ホスト追加** (Add Monitoring Host), **監視ホスト修正** (Correct Monitoring Host), and **管理情報** (Management Information).

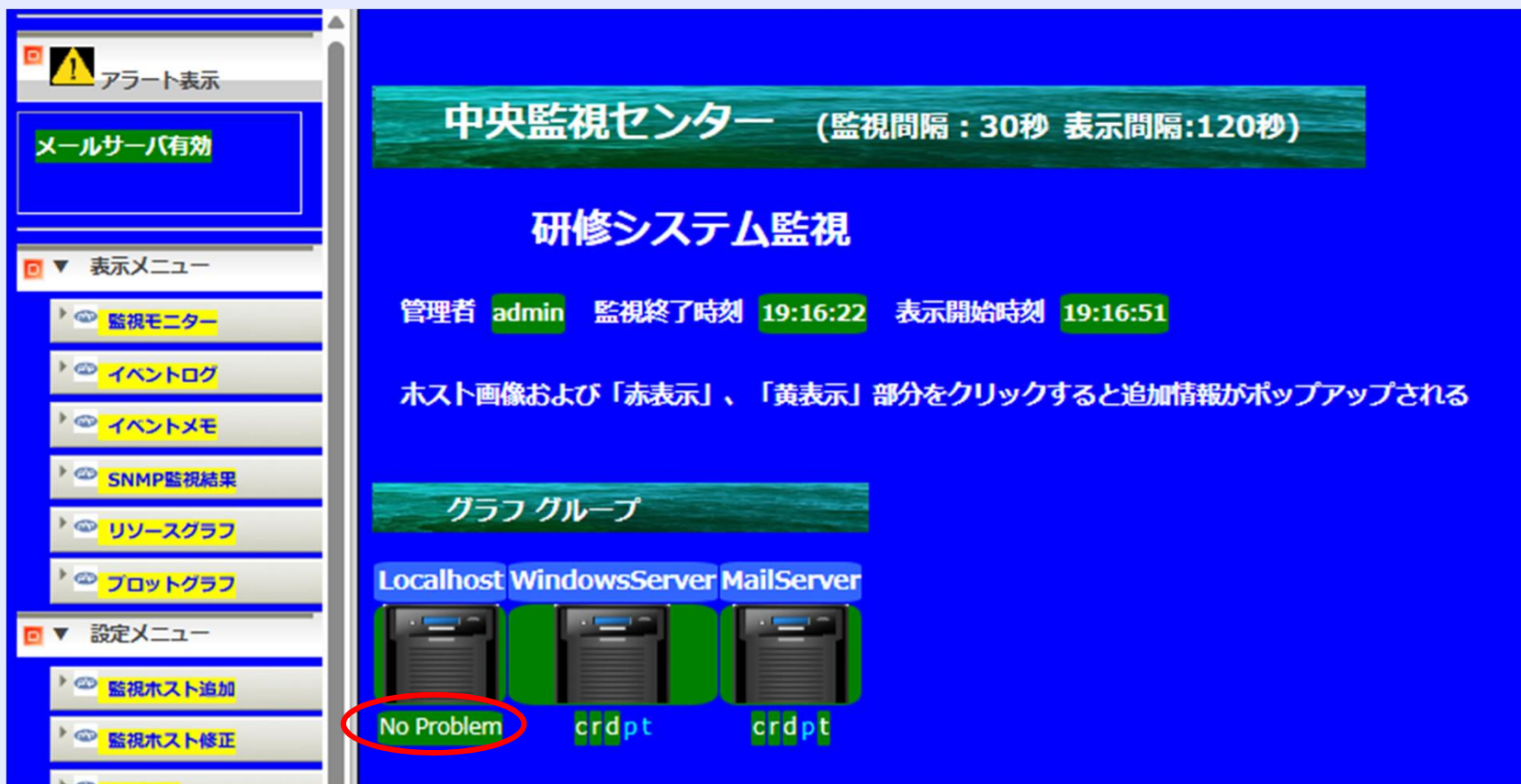
The main display area has a blue background and contains the following information:

- 中央監視センター** (Central Monitoring Center) (監視間隔: 30秒 表示間隔: 120秒) (Monitoring Interval: 30 seconds Display Interval: 120 seconds)
- 研修システム監視** (Training System Monitoring)
- 管理者: **admin** 監視終了時刻: **18:05:51** 表示開始時刻: **18:06:03**
- ホスト画像および「赤表示」、「黄表示」部分をクリックすると追加情報がポップアップされる (Clicking the host image or the 'Red Display' or 'Yellow Display' parts will pop up additional information)
- グラフグループ** (Graph Group): A section showing three server icons labeled **Localhost**, **WindowsServer**, and **MailServer**. Below each icon is a status indicator. The **crdpt** indicator under **WindowsServer** and the **crdpt** indicator under **MailServer** are circled in red.

切替直後は次の監視サイクルまで正しく表示されない

レイアウト作成

6 監視モニターで確認



- ①「No Problem」表示は、この監視サイトの全てが正常であることを表す
「Problem」表示は、この監視サイトに異常があることを表す
「Standby」表示はCoreRefresh前の状態を表す